

ポスドク # 研究留学 # キャリアデベロップメント

Postdoctoral Fellowships

2021

HFSP (ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム) は、ライフサイエンス分野における革新的な国際共同研究を推進するため、1989年に創設された国際プロジェクトです。HFSPPostdoctoralFellowships は若手研究者が海外で新たな研究分野に挑戦することを支援します。



HFSP Postdoctoral fellows are an undoubted

"Success Story!"

国際的な知名度が高いので、海外でも業績として評価されやすい!

マクロースキー亜紗子さん
(2015 年受賞)
ホストラボ: ソーク研究所 (米国)



世界中のさまざまな研究分野の優れた研究者と知り合う機会がある!

早野元嗣さん (2014 年受賞)
ホストラボ: ハーバードメディカルスクール (米国)



研究テーマへの制約が少なく、基礎研究への理解がある!

佐田亜衣子さん (2011 年受賞)
ホストラボ: コーネル大学 (米国)



長期フェローシップ (LTF)

生命科学分野で博士号を取得し、海外の優れた研究室で、博士課程とは異なる研究領域を対象とした幅広い経験を積みたいと考えている研究者を支援

< 例 >

留学前

シグナル伝達
ゲノム動態
小型魚類を用いた
神経内分泌研究

留学



留学後

エベジェネティクス
老化研究
マウスを用いた
行動神経回路研究

学際的フェローシップ (CDF)

生命科学以外の分野 (物理科学、化学、数学、工学、コンピューターサイエンス等) で博士号を取得し、生命科学の分野で研鑽を積みたいと考えている研究者を支援



数学



物理科学



コンピューターサイエンス

留学



生命科学

助成費 3 年総額

生活費 **14** 万ドル

研究費 **1.5** 万ドル



さらに、

育児手当 **1.4** 万ドル

引越費用 **2.5** 千ドル

柔軟なサポート

- ・ 育児休暇 (手当付) 可能
- ・ 3 年目 帰国後使用可能
- ・ 研究旅費 拠出可能
- ・ 研究機関 延長可能

応募資格 (日本人の場合)

- ① 日本以外の国のホストラボへの留学であること
- ② 申請者が主筆執筆者となっている論文が **1 報以上** 査読が行われる国際的な学術誌に発表あるいは掲載受理されていること
- ③ 申請締切時に博士号取得から **3 年以内** であること
- ④ 申請締切時に博士号取得から 3 年以内であること
応募翌年 4/1 の時点で host lab/ 国の在籍期間が **12 ヶ月以内** であること



アテなし、コネなし、
お金もなし...
海外ポスドク探し



HFSPフェローシップ
獲得の方法とコツ

HFSP フェローシップ コツ 検索



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

国際戦略推進部
国際戦略推進課

03-6870-2215
amed-hfsp@amed.go.jp

[詳細情報]
www.hfsp.org

HFSPフェローシップ受賞者の声

何より新しい世界を
見てみたい！



刈郷友美さん（2016年受賞）
ホストラボ：
カルフォルニア工科大学（米国）

受給期間が3年と長く、
家族手当等の
サポートも手厚い！



寺坂尚紘さん（2015年受賞）
ホストラボ：
チューリッヒ工科大学（スイス）

国際的な知名度が高いので、
海外でも業績として
評価されやすい！



マクロスキー亜紗子さん
（2015年受賞）
ホストラボ：ソーク研究所（米国）

世界中のさまざまな
研究分野の優れた研究者と
知り合う機会がある！



早野元詞さん（2014年受賞）
ホストラボ：
ハーバードメディカルスクール（米国）



HFSP フェローシップ メッセージ 検索

国内では無謀だと言われそう
な内容でも、HFSP の場合は
違った評価をしてもらえる！



石内崇士さん（2012年受賞）
ホストラボ：
フランス国立科学研究センター（フランス）

研究テーマへの制約が少なく、
基礎研究への理解がある！



佐田亜衣子さん（2011年受賞）
ホストラボ：コーネル大学（米国）

申請書をボスと
何度も何度も
ブラッシュアップ！



山形一行さん（2010年受賞）
ホストラボ：
ハーバードメディカルスクール（米国）

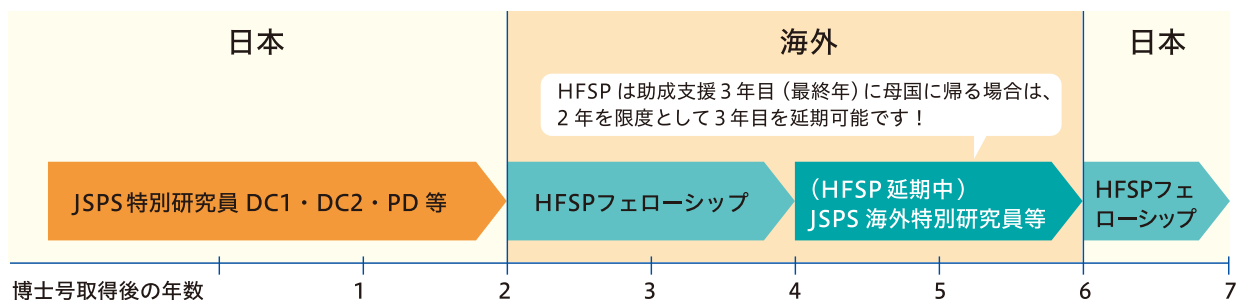
日本でのポジションを得る
ために、受給最終年度前に
日本へ異動！



石川春人さん（2006年受賞）
ホストラボ：
スタンフォード大学（米国）

フェローシップ活用例

（例1）HFSPフェローシップの延長期間中に JSPS 海外特別研究員等の助成金を活用する



（例2）民間の助成金等で留学後、HFSPフェローシップに切り替える

